

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和7年2月6日

事業所名 しあわせ駅読谷 保護者等数(児童数) 18名 回収数 18名 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	1			今後も室内と園庭の空間を活かしのびのびと活動できる環境作りと点検を行っていく。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	2			職員の専門性向上の為に研修参加や自己研鑽をはかる。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	1			こまめに危険個所の点検を行い、安全確保に努めていく。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	19				児童や保護者のニーズを取り入れた計画を作成しているが、児童の成長に合わせて随時計画の見直しを行う。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	16	3			季節や行事に沿った活動に加え、児童や保護者の意見を取り入れてより楽しめるように工夫していきたい。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	13	5	1		公園や公民館での交流はあるが、今後さらに体制を整え、交流の機会を計画していきたい。
保護者への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19				今後も契約時や随時の説明体制を続けていく。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	17	2			送迎時やライン等での情報共有、共通理解・連携を強化していく。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	1			保護者の思いに寄り添った家族支援を提供していく。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16	1	2		今後も定期的に児童保護者交流会を開催し、保護者同士が繋がれる環境作りをしていく。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16		3		意見や相談に対して、より迅速かつ適切に対応し、不満やすれ違い解消を図っていききたい。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19				今後も分かりやすい情報共有を心掛けていく。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19				毎月発行とのおたより、ラインやInstagramでの情報発信を更に強化していく。
	14 個人情報に十分注意しているか	19				引き続き、個人情報の扱いには注意していく。
非常時等 の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	1			保護者への情報共有を強化していく。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	1			児童職員の避難訓練に加え、保護者参加型の訓練も計画実施していきたい。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	17	2		偶に行きしぶりがあるが、努力してくれている。	お子さまの気持ちに寄り添いながら、楽しく安心して通所できるように創意工夫していく。
	18 事業所の支援に満足しているか	18	1			今後も満足して頂けるように精進する。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。